

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



|      |                 |     |       |                       |           |
|------|-----------------|-----|-------|-----------------------|-----------|
| ボール名 | KINETIC EMERALD | 投球者 | 徳江 和則 | センター                  | 平和島スターボウル |
| RG   | 2.490           | △RG | 0.038 | ●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール |           |

**テストボール： KINETIC EMERALD**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

番

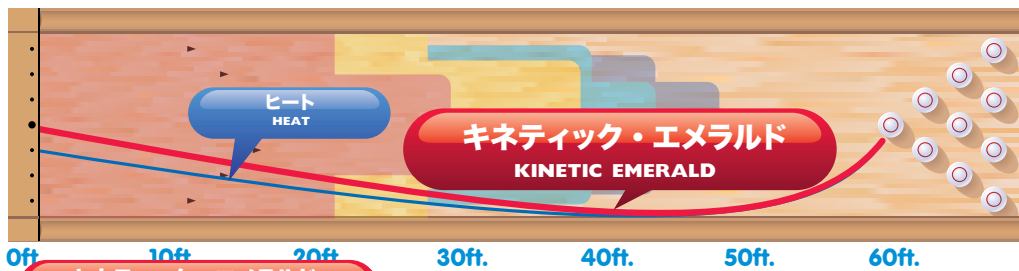
**比較対照ボール： HEAT**

フレアーの幅  インチ

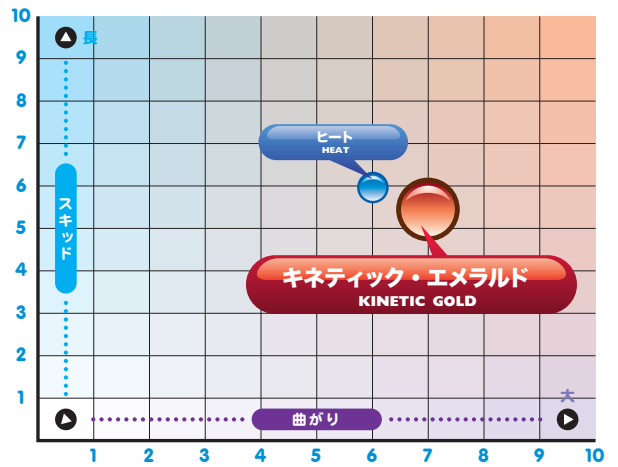
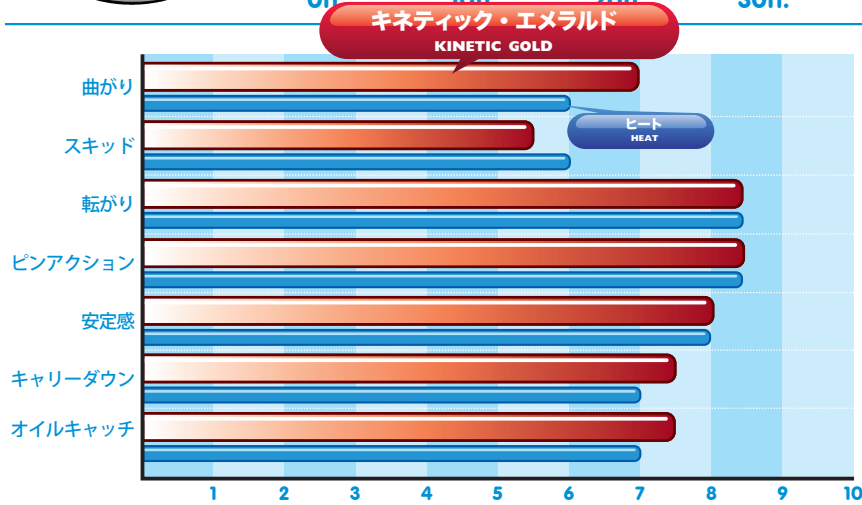
PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション: Light Oil, Light to Medium, Medium Oil, Medium to Heavy, Heavy Oil

バックエンドリアクション: Smooth, Smooth to Arc, Arc, Arc to Sharp, Sharp Angle

レンジス: Early Roll, Early to Med, Med-Lane, Med to Late, Late Roll

### ボールの評価

2014年12月KINETIC GOLDを発売して以来、約2年の歳月を越えてKINETICが復活致します。日本のみならず世界的に愛され、多くのユーザーが復活を待ち望んだNEW KINETICの全貌は、このKINETIC EMERALDで余すことなくPerformanceで表現できるとTRACK社は自信を持って送り込んできました。KINETIC EMERALDはこれまでのKINETICシリーズの中で最も先でシャープに動くよう設計されましたが、特筆すべきは今回特別に調合されたHybrid Cover Stockでしょう。Black SolidとEmerald Pearlの組み合わせで幾度となるテストを繰り返して、「Skid」と「Backendの鋭いGrip」がMid Performanceでは最高峰の領域に仕上げることがTRACK社とABSボール開発チーム双方の願いでもありました。ただ単に配色を変えてKINETICとして発売するのではなく、今でも日本のファンが待ち望んでいるModified KINETIC CoreのTechnologyを用いて今までと別次元のボールとして復活させる、KINETIC EMERALDを投球したユーザーは「歓喜と高揚」を感じて頂けるでしょう。TRACK社の黄金期を支えたNumberシリーズで数多くのKINETIC Coreのボールが活躍しました。あの頃のイメージを現代のCoverstockに置き換えtuneupさせるとここまでBackendの鋭さが増す現象をその目でみることになるでしょう。オイルに流されないレベルの高いSkidとブレーキを感じさせる反応の良いドライゾーンでのグリップ。当時のKINETICはMid Performance領域ではなくてはならない存在でしたが、このKINETIC EMERALDもきっとあなたのレパートリーの中に組み込むボールとなるはずです。Medium から上のPerformanceが主流で発売される事情で、軸となり信頼性の高いMid Performanceのボールをチョイスすることがスコアに直結します。その時あなたはKINETIC EMERALDを選ばず何のボールを投球しますか？

### 特記事項

**待ち望んだボール、KINETICが新たなPerformanceで復活です。Hybrid Cover Stockならではのスキッドとキャッチ、Backendのバランスの取れた曲がりとは必見！レパートリーの中になるボールとなるでしょう。**